

市民活動団体

応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みの詳細は、市HPをご覧ください。

※掲載の申込方法が「電子申請」に変更になりました。

☎広報情報課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索

文化

三島マンドリーノ・ドルチェ 第18回定期演奏会

📅11月23日(水・祝) ▶開場:午後1時▶開演:2時 場長泉町文化センター・ベルフォーレ(駿東郡長泉町下土狩) 可憐で叙情的なマンドリンの音色をお楽しみ下さい▶曲目:「80日間世界一周」「鎌倉殿の13人・メインテーマ」ほか 無料 三島マンドリーノ・ドルチェ・西 ☎973・3339

「心のままアート展 2022」

特別支援学校・支援学級の在校生や卒業生などの作品展です。最終日はメンバーによるキッチンカーでのお仕事体験を開催します 📅11月23日(水・祝)～12月3日(日) ぬまづ健康福祉プラザ・サンウェルぬまづ(沼津市日の出町) 障害者のしごとを考える母の会・沼田 ☎kokoronomama.art@gmail.com

第32回MOA美術館 三島児童作品展 全作品展示

📅①11月26日(土)午後1時～7時②27日(日)午前10時～午後3時 生涯学習センター3階・多目的ホール、市民ギャラリー 市内の小学生から応募された「絵画」「書写」の全作品を展示 無料 MOA美術館三島児童作品展実行委員会事務局・高見 ☎090・1764・4657

三島市民吹奏楽団第36回定期演奏会

📅11月27日(日)▶開場:午後1時▶開演:2時 市民文化会館・大ホール 曲目:富士山一北斎の版画に触発されて一、伝説の「演歌」メドレーほか 500円(小学生以下無料)※チケットはやまがた楽器店またはミュージックアート・ギグで販売 三好 ☎090・8471・9358

愛と平和をうたう

夢の Duet concert in 三島 vol. 3

📅12月16日(金)▶開場:午後1時30分▶開演:2時 市民文化会館・大ホール 出演:秋川雅文さん、オクサーナスステパニョックさん ▶小・中学生2,000円▶一般4,500円(当日券5,000円)※チケットは市民文化会館また

はやまがた楽器店 圃柴原 ☎090・3533・3326

その他

動物愛護ボランティア募集 TNRのお手伝いをしてみませんか?

📅11月10日(休)から 三嶋大社をはじめ市内各所 静岡県動物愛護推進員による正式な方法で問題解決します。チラシ配布や事務仕事、猫の運搬など簡単な作業だけでも可。詳細はお問い合わせください 成人 圃Mishima パーウェルフェア・大塚 ☎090・8860・0769

上岩崎公園秋まつり

📅11月12日(土)午前10時～午後3時※小雨決行、荒天中止 上岩崎公園(文教町) 地域の居場所、交流の場をつくるイベント 無料 市内在住の人 圃コミュニティスペース・ジモット ☎986・2133 (火～金曜日午後1時～4時)

第39回核兵器をなくし平和をつくる 三島市民のつどい

📅11月12日(土)▶ロビー展示:午前10時▶開場:午後1時▶開演:1時30分 市民文化会館・小ホール ①平和へのメッセージ、核兵器禁止条約第1回締約国会議報告②公演「ウクライナへの思いを奏でて」バンドゥーラ奏者・カテリーナ 圃小・中学生500円、高校生以上1,000円(協力券) 圃反核市民の会・加藤 ☎986・3180

第2回 静岡教育アップデート

📅11月20日(日)▶開場:午前9時▶開演:9時20分～午後3時30分 市民文化会館3階・大会議室 日本各地でさまざまな実践をしている教育者の話を聞き、教育や子育てに対する理解を深めてみませんか 2,000円 圃教育に関心のある人なら誰でも歓迎 50人 圃筆記用具 圃11月19日(土)までに 圃Qilot ☎info@qilot.co.jp

「ちょうどいい」を見つけよう 家計と暮らしを整える生活講座

📅11月23日(水・祝)午前10時～11時30分 市民活動センター4階・第1・2会議室 圃

家計簿と生活の中で実践し工夫していることをお話しします 圃無料 圃筆記用具、電卓、スマホ、レシート 圃・圃前日までに沼津友の会 ☎931・3340 または 圃川 ☎090・3930・6411

看護職のための再就業研修

📅11月29日(火)～12月1日(木)午前9時30分～午後3時30分 圃商工会議所 圃最近の看護の動向、感染管理、救急看護、高齢者・認知症の看護など 圃無料 圃看護の仕事をしていない看護職免許保持者 圃先着20人程度 圃・圃静岡県ナースセンター・東部支所 ☎920・2088

みなさんに知ってほしい 防災と災害時のボランティア活動

📅12月4日(日)午後1時～4時15分 圃社会福祉会館4階・大会議室 圃危機管理課から市の防災の取り組み。外部講師からボランティア活動紹介など 圃無料 圃市内および近隣市町在住で防災に関心のある人や災害VC 圃会場40人、ZOOM80人 圃11月28日(日)までに住所、氏名、年齢、性別、来場か ZOOMをメール(件名「防災講座申込」)で災害VC 圃三島・大澤 ☎mishima_vc@outlook.jp 圃社会福祉協議会・災害VC 圃三島担当 ☎972・3221

女性を対象とした支援事業に 応募してみませんか

「国際ソロプチミスト伊豆天城」は3賞を募集しています ①「夢を生きる」女性のための教育・訓練賞20万円～5,000ドル ②大学女子学生奨学金 ③専門学校女子学生支援金※詳細はお問い合わせください 圃・圃12月20日(火)までにアワード委員長・梶谷純子 ☎・FAX987・6960

求職者職業訓練「医療事務・ドクターズ クラーク養成科(短時間)」受講生募集

📅12月22日(休)～令和5年3月20日(日)各午前9時30分～午後3時 圃ニチイ学館沼津校(沼津市大手町3・8・23) 圃医療機関における医療事務業務の基本作業を学ぶ 圃無料(別途教科書代など) 圃ハローワークで積極的に求職活動している失業者の 圃14人※選考あり 圃11月29日(火)までに住所管轄のハローワーク 圃ニチイ学館沼津校 ☎0120・781・023

令和5年1月1日号への掲載の申込みは、11月18日(金)までに電子申請(電子申請がご利用いただけない場合は、申込用紙を広報情報課 FAX 983・2719)



電子申請
はこちら

歴史の小箱

No.413

国司館の推定地
上才塚遺跡

今回は、市街地に位置する上才塚遺跡について紹介します。

現在の静岡県域は、かつて遠江国・駿河国・伊豆国の三つに分かれていて、伊豆諸島（現東京都）を含む伊豆半島は、伊豆国とされていました。

郷土資料館では、企画展「古代伊豆国－国府と国分寺－」を開催中（1月29日まで）
郷土資料館（楽寿園内） ☎ 971・8228

それぞれの国には、国内を統治するための拠点として「国府」、いわば県庁所在地のような場所が設定されていました。伊豆国の場合、国府所在地はここ三島市域に当たります。国府には、「国庁」と呼ばれる国内の政務を処理するための中心的な庁舎（今でいう県庁舎のようなもの）が造営され、都から派遣された「国司」と呼ばれる役人が、そこで政務を執っていました。

国司は朝廷によって任命された都の役人です。六年（のち四年）の任期付きで地方へ派遣され、任期中は、「国司館」と呼ばれる官舎に滞在しました。時代

が降ると国庁で執るべき国務を国司館で執るようになったといわれており、国司館は単なる社宅とは言い切れない、公的な性格をあわせもつ建物でした。

国府であった三島市域には、このような国庁や国司館の建物が存在していたと推測されます。しかし国庁のあった場所というのは、いまだ明らかではありません。候補地として、旧下田街道東側の本妙寺通り（大社町）が挙げられていますが、根拠となるような出土資料や建物跡などが見つかっていない状況です。

一方、国司館については有力な候補地が挙がっていて、旧下田街道の東に位置する上才塚遺跡（東本町）がこれに当たるだろうと言われています。現在遺跡は住宅地となっており、当時の様子がわからなくなっていますが、板塀で囲まれた倉庫群の跡とみられる柱穴の列や、八〜九世紀の土器、瓦、十世紀のものと思われる腰帯（ベルト）の飾りなどが見つかっています。

写真は上才塚遺跡から見つかった「巡方」と呼ばれる腰帯の飾りです。



▲巡方の破片（オモチ）約4cm



▲巡方の破片（ウラ）

元は正方形に近い形のもので、割れて半分だけが見つかった状態です。並べてつけて飾りとしたもので、裏には帯に装着するための紐を通す穴があいています。巡方は、その素材によって使用した人の範囲がある程度しぼれるのですが、本資料はメノウ（鉱物の一種）製であることから、国司に任命されるような位階の役人の腰帯を飾った巡方だろうと推測されています。こうした資料や建物跡の構成から判断して、この遺跡を含む範囲に国司館があった可能性は高いと考えられています。

本資料は現在郷土資料館の企画展で展示していますので、楽寿園にお立ち寄りの際は、ぜひ実物をご覧ください。

ぼくのおばあちゃん

当番 つちや りょうさん

ぼくのおばあちゃんは、いつも元気で料理が得意です。休日に二年生の双子とぼくの三人分のお昼ご飯を作ってくれます。

特におばあちゃん特製の温かい貝だくさんうどんが大好きです。これを食べると心も体もぼかぼかになります。

おいしいので、ぼくも妹もたくさん食べて元気になります。

おばあちゃん、いつもおいしいご飯を作ってくれてありがとう。いつか、おばあちゃんにうれしい料理を作ってあげたいです。



土屋 政子 (73才)

土屋 羚 (向山小 6年)